

脳神経外科

新型コロナウイルスのスクリーニング

新型コロナウイルス感染は、①体温37・5度以上が4日間連続②患者さんのだるさという主観的基準で判断されています。この感染症は風邪とは違い肺を犯し、息苦しさや呼吸困難を発症し重篤化します。「パルスオキシメーター」は、指先にクリップ状のセンサーを取り付ける簡単な方法で、動脈血中の酸素飽和度（血液中の酸素量）を測定、瞬時

に数値表示します。標準値が96〜99%で、肺炎になると90%以下に酸素濃度は低下し、だるさや息苦しさなど新型コロナウイルス感染で起こる呼吸不全の症状が把握できます。脈拍数も測定でき、循環機能も分かります。志村けんさんを往診した医者が重篤な肺炎があると判断したのも、このパルスオキシメーターです（合掌）。体温計と一緒に使えば、新型コロナウイルス感染のスクリーニングに有用だと思われ



石田 和彦

■ 脳神経外科・整形外科
いしだクリニック

柿生 百合丘小・南口
スーパーサンワ・ゆりストア
第2児童公園北側
第1団地前

☎044-955-0250
麻生区百合丘2-7-1
<http://www.ishida-clinic.or.jp/>

ば、新型コロナウイルス感染のスクリーニングに有用だと思われる。ネット通販で一般人でも購入することができ、医療介護の現場でもよく使われている日本生まれの医療機器です。